

14. 落語と東洋医学～泳ぎの医者と学游水の比較～

増田 千尋¹⁾・友岡 清秀²⁾・谷川 武²⁾

1) 順天堂大学 国際教養学部

2) 順天堂大学医学部衛生学・公衆衛生学講座

【目的】

「泳ぎの医者」とは江戸時代の藪医者について風刺している落語である。また、「泳ぎの医者」は中国の古典である『笑府』の「学游水」に由来すると考えられている。「泳ぎの医者」の中で、息子が読んでいた医学書は『傷寒論』と描かれているが、「学游水」では『脈訣』と描かれているという違いがある。本研究では、この相違点について検討することを目的とした。

【方法】

文献検索により、「泳ぎの医者」における『傷寒論』と、「学游水」における『脈訣』の持つ意味の違いについて検討した。

【結果】

江戸時代、鎖国中の日本の医療は古方派を中心に『傷寒論』が神聖視されていた。一方、明朝では『脈訣』により脈診が普及した。しかし、歌訣を用いて脈診学を簡略化したことや、作者の水準に限りがあったことから書中に誤りが多くみられる。

【結論】

「泳ぎの医者」において、『傷寒論』は、当時の代表的な医学書として描かれていると考えられる。一方、「学游水」における『脈訣』は、『脈訣』そのものを藪医者を生み出す原因として批判の対象とされていた可能性が考えられる。

¹mayama (2014) 『笑林広記』研究情報公開サイト

<http://document.sozo.ac.jp/cjdb/node/307>. (参照日2024-6-10)

²王財源,中吉隆之,遠藤宏 (2013).「七表八裏九道脈における数(數)脈の検討」『関西医療大学紀要』Vol.7,pp1-3.

15. 漢方の味に苦手意識？漢方のイメージ改善にコーラで挑む。

田中 優希¹⁾・木村 研¹⁾・六笠 花保里¹⁾・濱口 哲¹⁾・友岡 清秀²⁾・谷川 武²⁾

1) 順天堂大学医学部

2) 順天堂大学衛生学・公衆衛生学講座

【背景・目的】

漢方薬は広く社会に普及しているが、生薬の中には苦味や辛味が強いものも存在するため、「漢方薬は飲みにくい」というイメージを抱きやすく、このようなイメージが漢方薬を治療薬として選択する際の障壁となっている可能性がある。また、医学部生は医師になった際に漢方薬を処方することになり、特に漢方薬に親しむ必要があるが、イメージが学習の障壁となる可能性がある。

近年、漢方薬に親しむ方法として、漢方の生薬を活かしたクラフトコーラが販売されている。本研究では、学生のための順天堂大学東洋医学研究会オリジナルのコーラを作成し、それによる漢方薬へのイメージの変化を明らかにすることを目的とする。

【目的】

今回は特に医学生が普段から悩まされやすい体調不良に合わせた方剤を選択し、その方剤を使用してクラフトコーラを作る、これにより苦味や辛味を抑えた新たな方剤の飲み方を提案する。

【方法】

より多くの人が抵抗なく美味しく方剤を飲む方法を考える。具体的には、医学部生が陥りやすい体調不良を改善できる方剤を選択し、その方剤を基にして、材料を加減し、いくつかの試作品を考案する。試飲をしてより美味しいと感じる組み合わせを選ぶ。その後、材料の量を変えて味を調整する。そして、作成したレシピにおいて方剤に加減した材料の効能を文献で調べ、方剤の効果に及ぼす影響を検討する。また、学生のための順天堂大学東洋医学研究会で1日カフェを開催してクラフトコーラの試飲会を行う。その際、コーラのベースとなった方剤の説明を載せたカードを配布し、飲む前後の漢方薬の印象の変化について意識調査も実施する。

一般口演

16. 露地栽培アガリクスKA21種子実体のEDなどに対する男性機能の改善作用

元井 章智¹⁾・多田 敬典²⁾

1) 東栄新薬株式会社

2) 至学館大学健康科学部

【目的】

アガリクス (*Agaricus brasiliensis*) は様々な有用性が報告されているブラジル原産の薬用キノコであり、栽培方法、産地により、その特性が大きく異なる。露地栽培されたアガリクスは、一般的なハウス栽培と比較して、主成分である β -グルカン含有量や、ビタミンDを豊富に含み、抗酸化活性が強いことが確認されている。特にKA21株を使用してブラジルで露地栽培したアガリクス (以下、KA21) に関しては、ヒト臨床試験でNK細胞の活性化などの免疫増強作用や、健常人およびアスリートのQOL改善作用が確認されている。今回は、50歳以上のシニアの男性機能にどのような影響を与えるかを評価したので報告する。

【方法・試験方法】

試験対象品

1粒300mgのKA21 100%で粒状に製品化したサプリメント。

50歳以上、70歳未満の男性 (n=24) にKA21を 1日900mg、2か月間経口摂取していただき、摂取前後でEHS (Erection Hardness) スコアなどEDに関連する自己評価表に記入させ、摂取前後で比較した。

【結果・考察】

シニアの男性において、EHSスコアなどの有意な改善効果が確認された。男性機能の改善メカニズムに関しては、KA21の自律神経調整作用や、KA21に含まれる亜鉛、アルギニン、シトルリンなどの栄養素などが関連していると考えられる。

【結論】

ブラジルで露地栽培されたアガリクスKA21の摂取により、EDなどに対する男性機能改善を目的としたサプリメントとしての応用が期待される。

キーワード：アガリクス、KA21、ED、勃起不全、男性機能

一般口演

17. 露地栽培アガリクスKA21株子実体の育毛促進効果と育毛メカニズム

元井 里奈・元井 章智

東栄新薬株式会社

【目的】

アガリクス (*Agaricus brasiliensis*) は β -グルカンを豊富に含むブラジル原産の薬用茸であり、様々な生理活性作用が報告されている。これまでに、我々はブラジルで露地栽培された*A. brasiliensis* KA21株子実体 (以下、KA21) について、シニアのイヌ、ネコの毛並み・毛艶の改善作用、ヒト臨床試験による抜け毛の改善作用を報告してきた。本研究ではKA21が示した抜け毛の改善作用を検証するため、脱毛モデルマウスを用いてKA21の育毛促進効果、およびアガリクスの栽培方法の違いによる育毛効果への影響を評価した。

【方法】

背部を除毛した7週齢の雄性C3Hマウスに被験飼料を24日間連日混餌投与した。群構成はベース飼料 (コントロール) 群、露地栽培アガリクス5%群、ハウス栽培アガリクス5%群とした。除毛部位の育毛状態を投与18日または25日まで観察し、各被験飼料の育毛促進作用を検討した。なお、露地栽培、ハウス栽培アガリクスともにブラジル産KA21株を使用し、試験は株式会社ホクドーの動物実験委員会の承認を受け、同社洞爺ラボにて実施された。

【結果 (考察)】

露地栽培アガリクス5%群が最も高い毛再生スコアを示し、ハウス栽培アガリクス5%群、ベース飼料群と続き、露地栽培アガリクスKA21株の子実体の経口摂取により、育毛促進作用を有する可能性が示唆された。育毛メカニズムに関しては、KA21に含まれる豊富な栄養成分や、過去の研究で報告されたKA21のIGF-1の産生促進、循環機能改善作用、ストレス緩和、睡眠の質の改善効果などの毛髪の成長に関わる様々な因子の関与が考えられ、今後の研究により詳細なメカニズムを解明していきたい。

【結論】

露地栽培アガリクスKA21株の男女兼用の育毛サプリメントへの活用が期待される。

キーワード：アガリクス、KA21、育毛、サプリメント、男女兼用